ご案内とご注意

お申込みの前に必ずご一読ください

ホームステイについて

- ホストファミリー（受け入れ家庭）は、全て現地受け入れ機関で決定します。
- 「ペイイング･ホームステイ」の形態となります。ホストファミリーには参加者に対して宿泊するための部屋の提供と、規定回数の食事の提供が義務付けられています。（滞在先にある食材を使って各自で用意する場合もあります。）放課後や週末の過ごし方は様々です。ホストファミリーの厚意により外出する場合もございます。（外出時にかかる費用は原則各自負担です。）
- **ホストファミリーには様々なタイプの家庭が含まれます。両親のそろった家庭もあれば、1人暮らし、若い夫婦や退職された老夫婦など家庭により様々です。人種も多種多様で白人系、黒人系、アジア系、南米系など家庭により様々です。宗教に関しても家庭によって異なります。**
- ホストファミリーの家族構成、人種、宗教、職業、年齢、性別など、その他プライバシーに関わることについての希望は出せません。（各種アレルギーなどは100%ご希望に添えない場合もありますが、現地受け入れ機関が考慮いたします。）また、一度決定されたホストファミリーを、上記を理由に変更することはできません。
- 原則1家庭に日本人2名の滞在となります。ただし、参加人数が奇数の場合や、男女比、および現地受け入れ期間の都合により、1名または3名につき1家庭になる場合もございます。ペアリングは当社にて行いますが、一緒のステイ先をご希望の方がいましたら参加申込書にご記入ください。（ただし、確約はできかねます。）
- 性別を問わず他の国の留学生が一緒に滞在している場合があります。
- 部屋は、ホストファミリーの子供や他の留学生とシェアする場合があります。
- 滞在期間中の朝食･昼食･夕食はホストファミリーにより提供されます。
  ※土曜日･日曜日は、朝食と昼食が一緒になったブランチとなる場合がございます。
  ※朝食･昼食は、滞在先にある食材を使って各自で用意する場合もございます。
  ※外食時は各自負担となる場合がございます。
- ホストファミリーはホテルと違い、家族の一員が急病になったり、急な出張の予定が入ったり、子供の学校の予定など様々な理由により、受け入れが不可能になることがあります。そのため、一度決まったファミリーがご出発前や滞在期間中に変更したり、2家庭以上にご滞在いただくことがあります。
- ホストファミリーと参加者の会話は英語になりますが、ファミリー同士やファミリーと友人の会話は、英語以外の言語が話される場合があります。
- ホストファミリーは千差万別で一様ではありません。自分のホストファミリーと友達のホストファミリーを比較することは避けてください。

体験入学をする学校について

- 原則共学となりますが、参加者が女性だけの場合は女子校、男子だけの場合は男子校となる場合がございます。
- 学校には原則日本の中学生･高校生に当たる学年の生徒が通います。ただし、参加者の年齢によってはこの限りではございません。中学生のみ通う学校、中学生から高校1年生までの学校、高校生のみ通う学校などの場合もございます。
- 体験入学校は千差万別であり、生徒数、施設、人種、宗教、タイプ（公立または私立）など各グループにより様々です。
- 一度ご案内した体験入学校が、学校の都合により変更となる場合がございます。

交流する現地生徒について

- 交流する現地生徒は全て現地受け入れ機関で決定し、現地でご案内いたします。
- 日本人生徒対交流する現地生徒の割合は1対1、複数対複数、複数対1など割合は様々です。
- 現地受け入れ機関に対して、同性で同年齢または近い年齢の交流する現地生徒をリクエストしておりますが、必ずしもそうなるとは限りません。
- 交流する現地生徒は病気により欠席することや、学校での都合により授業や休憩時間などを共にできない場合がございます。
- 都合により交流する現地生徒が変更になる場合もございます。

英会話レッスン（ESL）について

英会話の先生は、体験入学校の先生または、レッスンのために外部から派遣された先生となります。また、現地コーディネーターが英会話の先生も兼ねる場合もございます。
※オーストラリアコースのみ英会話レッスンは含まれます。

交流する現地生徒との授業参加について

- **交流する現地生徒と一緒の授業を受ける場合や、参加者全員または数名で同じクラスに入り一緒に授業を受ける場合もあります。**
- 1日の時間割、スケジュールは体験入学校により異なります。
- 小学校を併せ持つ体験入学校の場合、小学校の授業に参加する場合があります。

さよならパーティについて

実施される内容や時間､招待される方々は現地受け入れ機関により様々です。

通学について

- ホストファミリーもしくは現地受け入れ機関による送迎、カープールでの送迎(*)、スクールバスや公共交通機関（電車･バス）を利用、徒歩通学など様々です。
  - 運転者は免許保持者に限りますが、年齢は問いません。（ステイ先の子供が送迎する場合もあります。）
  - 通学費用の負担はありません。
  - ホストペアレンツやステイ先の子供などと一緒に通学するのが一般的ですが、1人で通学する場合は、ホストファミリーまたは現地受け入れ機関が事前に通学方法をご案内いたします。

(*)カープール:1台の車に複数の参加者が相乗りする方式

出入国条件・参加条件について

日本およびオーストラリア･ニュージーランドの出入国に際し、条件が設けられている場合がございます。また、オーストラリア･ニュージーランドにおける受入校や弊社が出入国の状況を鑑み、独自の参加条件を設ける場合がございます。条件等は予告なく変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

旅券（パスポート）、査証について

今回のご旅行に有効な旅券は以下の通りです。
オーストラリア:2027年6月30日
ニュージーランド:2027年7月15日
また、**オーストラリア入国許可登録（ETA）、ニュージーランド電子渡航認証（NZeTA）**の取得が必要です。詳しくはお申し込み後に取得方法をご案内致します。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券･査証取得はお客様の責任で行ってください。日本国籍でなく、ETA、NZeTAとは別の査証（ビザ）が必要な方はご連絡ください。

その他

- 同じ旅行期間で2グループ以上催行される場合もあります。同じ旅行期間で2グループ以上催行の場合、空港送迎やエクスカーション時に同じバスを共同でご利用いただく場合やさよならパーティーを合同で開催する場合があります。
- 持病やアレルギーがある場合、お申し込み時にご報告ください。（参加申込書、PERSONAL　DATA、生徒カードにご記入ください。お申し込み後に新たに病気やアレルギーが発覚した場合も速やかにご報告ください。）症状によっては病院からの診断書･処方箋（原則、英文）をご提出いただく場合や、ホームステイの受け入れ状況や航空会社の規定などにより、お断りさせていただく場合がございます。
- 現地受け入れ機関によっては所定の追加書類提出が必要となる場合もございます。
- **参加者がグループリーダーの指示に従わない場合、現地受け入れ機関から要請された場合、また病気･事故などで必要と認められる場合は、プログラム中であっても強制帰国させることがあります。（お申し込み後、グループリーダーの指示に従う旨の誓約書をご提出いただきます。）**
- 予定されている活動への不参加、単独行動などはグループリーダーの許可がない限り認められません。
- プログラム期間中、参加者が病気･傷害などの理由で医師の診断治療が必要と認められた場合は、参加者本人が不同意であってもその措置をとることがあります。その診断、治療にかかわる金銭、またその措置の結果に対して当社は責任を負うものではありません。
- 特別な配慮を必要とする方は必ず販売店にお申し出ください。当社は可能かつ合理的な範囲内でこれに応じます。参加可否については別途担当者より確認･相談させていただきます。
- 当社スタッフ、現地受け入れ機関、グループリーダー、参加されたお客様が撮影した写真や動画は、予告なく当社やJCEおよび当社のグループ企業、現地受け入れ機関のホームページ･ブログ･パンフレット･SNS･情報誌･DVD･その他各種配布物などに掲載する場合があります。ただし、本人の許可なく氏名を表示することはありません。（ご都合が悪い方は、ご出発前までにその旨ご一報ください。）
- この語学研修は、オーストラリア政府観光局、ニュージーランド政府観光局よりご賛同いただいております。